

## 合否判定の方法及び基準

各入試選抜ともに、アドミッション・ポリシーにどれだけ合致しているかを基準として選抜試験を実施します。選抜方法別に評価の比重を示しており、これに則って実施・評価します。総合点の高い順に合否を決定しますが、評価の低い項目がある場合は、不合格と判定することがあります。

### ○ 総合型選抜（Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期）

出願書類（エントリーシート、調査書）の審査、聴講記述試験・総合記述試験の成績、面接試験の結果を総合して選抜します。特にエントリーシートでは、志望動機やこれまで取り組んできた活動状況について確認します。

学力の3要素のうち、聴講記述試験では「思考力・判断力・表現力等の能力」、「知識・技能」の順に比重をおき評価します。

上記の他、面接試験では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に比重を置くとともに「向上心」、「意欲」についても評価します。また、出願書類をもとに、志望動機及び目的意識を確認します。

### ○ 学校推薦型選抜

出願書類（入学願書、推薦書、自己推薦書、調査書）の審査、小論文・小テストの成績、面接試験の結果を総合して選抜します。出身高校からの推薦書では、推薦理由、学修成績概評、人物評価など、アドミッション・ポリシーに照らし合わせて確認します。志願者自身からの自己推薦書では、志望動機や本学に入学したい理由などを確認します。

学力の3要素のうち、小論文・小テストでは「思考力・判断力・表現力等の能力」、「知識・技能」の順に比重をおき評価します。

上記の他、面接試験では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に比重を置くとともに「向上心」、「意欲」についても評価します。また、出願書類をもとに、志望動機及び目的意識を確認します。

### ○ 学士選抜

出願書類（入学願書、自己推薦書）の審査、小論文・小テストの成績、面接試験の結果を総合して選抜します。自己推薦書では、志望動機や本学に入学したい理由などを確認します。

学力の3要素のうち、小論文・小テストでは「思考力・判断力・表現力等の能力」、「知識・技能」の順に比重をおき評価します。

上記の他、面接試験では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に比重を置くとともに「向上心」、「意欲」についても評価します。また、出願書類をもとに、志望動機及び目的意識を確認します。

### ○ 一般選抜

出願書類（入学願書、成績証明書）の審査、科目試験、面接前記述試験の結果を総合して選抜します。

学力の3要素のうち、科目試験において「知識・技能」に比重をおいて評価します。

上記の他、面接試験では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に比重を置くとともに「向上心」、「意欲」についても評価します。また、志望動機及び目的意識を確認します。